

小規模多機能型住宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(有)イヨメディカル	代表者	吉田 永	法人・事業所の特徴	住み慣れた地域で、ご本人やご家族の暮らしに合わせた便利で安心で温かな生活が送れるよう、365日・24時間自立した生活を支えることを目標に努力している。				
事業所名	小規模多機能センタ ーたのくぼ	管理者	鶴田 桂						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	4人	0人	2人	1人	0人	4人	0人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	各個人のスキルアップなどについて研修会の費用負担など積極的に協力する。働きやすい職場作りにみんなで努力していく。	外部研修の積極的な参加を促し、事業所として参加費用などの支援を行っている。	地域の行事に参加して、少しづつ認知されてはいるが、今後も発信が必要ではないか。	職員のスキルアップなどについて研修等の費用負担などの支援を継続して行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	居心地のいい空間作りや季節感を感じることができる取り組みをしていく。東屋などの利用も今後続けていく。	玄関前の花壇には近所の方から頂いた季節の花、暖かい時期には東屋で昼食、おやつを召し上がっていただいている。	玄関先にはいつも季節の花が植えてあり、すがすがしい気持ちになれる。	居心地のいい空間作りや、貼り絵等季節感を感じができる取り組みを継続していく。天気の良い日は東屋などの利用も続けていく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事には積極的に参加、機会あるごとに事業所の特色を知って頂く。	地域の行事には利用者様と積極的に参加するようにしている。 今年も餅つき大会を開催し、民生委員の方、ご家族様にも参加していただけた。	利用者様と一緒に地域のイベントに参加、地域の方とのレクリエーションを楽しめている。	地域の行事には職員各々が積極的に参加、機会あるごとに事業所の特色を知って頂く。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	利用者が住み慣れた地域で暮らし続けていけるように、楽しみを提供していく。	地域の行事に職員と一緒に参加していただいた。	地域の行事に参加しており、少しづつ認知されているのではないか。	利用者が住み慣れた地域で暮らし続けていけるように、一緒に地域の行事等に参加して頂く等の楽しみを提供していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議を利用して地域の行事などに参加していく。	運営推進会議を利用して地域の行事などに参加できている。 事業所の行事については参加の声掛けなどができている。	少しづつ認知されているのではないかかわりに頑張っており、地域に溶け込んでいる。	運営推進会議等を利用して地域の行事などに参加していく。地区の方々に事業所を知っていただく。
F. 事業所の防災・災害対策	災害対策、緊急時の対応については普段から定期的に訓練を行う。 運営推進会議なども利用して地域の方の参加を声掛けする。	水害対策に伴い、1階から2階への避難訓練を行いました。車椅子など歩行困難な利用者の方の階段の登り方等確認した。	東温市と「災害時等に福祉避難所の設置運営に関する協定」を結んでいます。 水害に関しては高齢でもあるため指定の避難所に出向くことは困難だと思うので救助を待つ方向で考えている。	災害対策、緊急時の対応については普段から定期的に訓練を行う。 運営推進会議なども利用して地域の方の参加を声掛けする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30年 11月 10日(土)
-----	---------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー	大野、清水、田村、鶴田
------	-------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	人	人	人

前回の改善計画

- ①家族様や介護者の不安の軽減の為のコミュニティーの活用を積極的に行う。
 ②利用者様とのコミュニケーション作りの為の会話を重視する。趣味嗜好などを把握して日々の支援につなげる。行事などの報告も写真などを利用してみる。

前回の改善計画に関する取り組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1人	6人			
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	2人	5人			
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	2人	5人			
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	1人	5人	1人		

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

必要なことを把握、なるべく不安にならないように支援している。
 1日のうちに少しでも会話するようにしている。
 話しやすい雰囲気作りに気を付けている。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

家族の方との距離感、接点、親身に関わりが持てる機会が少ない。
 家族の方からの情報が入ってこないため、自宅と施設間の違いなどよく理解していないことから、ニーズに沿った支援ができていないか不安

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ①家族様や介護者の不安の軽減の為のコミュニティーの活用を積極的に行う。
 ②利用者様とのコミュニケーション作りの為の会話を重視する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 11月 10日(土)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 大野、清水、田村、鶴田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	6人	1人	人	人

前回の改善計画	①ご利用者様やご家族とのコミュニケーションを図り、関わり不足の解消、ご利用者様が必要としている事を支援できるように努力する。 ②職員自ら勉強し、ご利用者様の目標に寄り添うことができるような視点を持つ。
前回の改善計画に関する取り組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)	無回答
① 本人の目標(ゴール)」がわかつていますか？	1人	5人	1人			
② 本人の当面の目標「～したい」がわかつていますか？		6人	1人			
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができますか？		6人	1人			
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？		5人	2人			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用者が必要としていることに対して意見を出したり、実践したことを業務連絡等で活用し、よりよく反映できるよう努力している。 介護計画を基に利用者や面会の家族のふとした表情から本当の心境を少し探ってみる。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の目標に対しての関わりができない。話し合う時間が限られている為意見交換が十分にできていない。自分の思いをうまく発信できない利用者の本当の思いを汲みとれていないかもしれない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ①ご利用者様やご家族とのコミュニケーションを図り、関わり不足の解消、ご利用者様が必要としている事を支援できるように努力する。 ②職員自ら勉強し、ご利用者様の目標に寄り添うができるような視点を持つ。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 11月 10日(土)

3. 日常生活の支援

メンバー 大野、清水、田村、鶴田

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできてい	あまりできていない	ほとんどできていな	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	人	人	人

前回の改善計画					
①日々の会話やかかわりの中で自分にできる事から始める。 ②気づいた事があれば、すぐに改善できるように普段からコミュニケーションを取れるようにしていく。					
前回の改善計画に関する取り組み結果					

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)	無回答
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？		2人	5人			
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	4人	3人				
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1人	5人				
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3人	4人				
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	3人	4人				

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
情報に関して独断ではなくチームで話し、共感できれば日々の申し送りを活用して対応していく。 基本的に欲求等の表情や言葉、しぐさなどで判断し、生活援助や個別ケアの目標など意識しながら関わっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①日々の会話やかかわりの中で自分にできる事から始める。 ②気づいた事があれば、すぐに改善できるように普段からコミュニケーションを取れるようにしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30年 11月 13日(月)
-----	---------------------

4. 地域での暮らしの支援

メンバー	大野、清水、田村、鶴田、河野
------	----------------

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	人	5人	2人	人	人

前回の改善計画	①個別のカンファレンスの機会を増やし、「知ろう」とする自意識を高める。(地域の謝意資源など) ②個々の職員が、ご本人やご家族とのコミュニケーションを図り理解を深める。
前回の改善計画に関する取り組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)	無回答
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		4人	3人			
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		6人	1人			
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		2人	4人			
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2人	5人			

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること 家族来所時、送迎時に様子を話したり聞いたりしており、家での生活の様子など情報交換できている。 連絡帳、メール等でやりとりしている。お孫様の結婚式参列など支援できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないこと、その理由を記入すること 送迎時やご家族様の話は聞いているが、細かい部分は把握できていない。 独居のかたに関してはどのようにして過ごされているのかは大まかな把握しかできていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①個別のカンファレンスの機会を増やし、「知ろう」とする自意識を高める。(地域の謝意資源など) ②個々の職員が、ご本人やご家族とのコミュニケーションを図り理解を深める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 11月 13日(月)

5.多機能性ある柔軟な支援

メンバー 大野、清水、田村、鶴田、河野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
① 前回の課題について取り組みましたか？	2人	5人	2人	人	人

前回の改善計画	①職員間で個別カンファレンスの機会を増やす。勉強会の開催をしていく。 ②研修会などに参加し知識を習得し、適切な判断ができるように支援していく。
前回の改善計画に関する取り組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1人	5人	1人		
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	4人	3人			
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	3人	4人			
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができますか？	5人	2人			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
体調の変化などについては、申し送り、ミニカンファレンスなどできちんと伝達できる体制が整いつつある。 利用者様の体調、家族様の状況により、柔軟な対応ができる。 地域の行事に参加、事業所内の行事に地域の方を迎えることができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所近辺の交流が薄いためうまく利用できていない。 すべての利用者様の受診(定期)の対応がまだできていないので専門職が同行できればいいと思う。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①職員間で個別カンファレンスの機会を増やす。勉強会の開催をしていく。 ②研修会などに参加し知識を習得し、適切な判断ができるように支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 11月 13日(月)

6. 連携・協働

メンバー 大野、清水、田村、鶴田、河野

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	2人	3人	2人	人	人

前回の改善計画

①前回同様、地区の行事については、スタッフがいつでも見れるようにする。(掲示)
 ②地区的行事や会議などには、今後も積極的に参加できるように事業所も協力する。
 ③継続して、ご利用者様が安心して生活できるように他のサービス機関との連携を図る。

前回の改善計画に関する取り組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)	無回答
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1人	4人	1人	1人		
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1人	3人	2人	1人		
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	1人	5人	1人			
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1人	5人	1人			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
--------	------------------------------

介護ネット、介護従事者連絡会などに参加している。
 ほほえみサロン、清掃活動、夏祭りなど地域の行事に参加している。
 事業所でのイベントで他の事業所の利用者、職員が交流、又、職員の子供、利用者様のお孫様も参加している。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
---------	-------------------------------

地域の活動、イベントに利用者様が参加できていない。
 時間の都合で会議等に参加できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
---------------	----------

①前回同様、地区の行事については、スタッフがいつでも見れるようにする。(掲示)
 ②地区的行事や会議などには、今後も積極的に参加できるように事業所も協力する。
 ③継続して、ご利用者様が安心して生活できるように他のサービス機関との連携を図る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30年 11月 13日(月)

7. 運営

メンバー 大野、清水、田村、鶴田、河野

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	1人	4人	2人	人	人

前回の改善計画			
①事業所から積極的に広報活動をしていく。 ②地域と協働した取り組みに参加していく。			
前回の改善計画に関する取り組み結果			

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)	無回答
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1人	4人	2人			
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2人	4人	1人			
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1人	2人	4人			
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	1人	2人	4人			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
苦情処理については適切に処理し、申し送りノート、会議等を利用して全職員に周知している。 利用者様、家族様からの意見、苦情に耳を傾け、反映できるところは反映できている。 運営推進会議等で地域の方(民生委員)に意見をいただいた時には可能な限りの対応ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所の紹介、積極的な発信は不十分 又、広報活動が十分にできていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①事業所から積極的に広報活動をしていく。 ②地域と協働した取り組みに参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30年 11月 14日(火)
-----	---------------------

8. 質を向上するための取組み

メンバー	大野、清水、田村、鶴田、本藤、河野
------	-------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	1人	6人	人	人	人

前回の改善計画

①研修会には積極的に参加し、他の職員と共有できるような場を増やしていく。(事業所内での勉強会)
 ②専門的知識を習得し技術の向上に励む。

前回の改善計画に関する取り組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)	無回答
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4人	2人	1人			
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できますか	4人	1人	1人	1人		
③ 地域連絡会に参加していますか	1人	2人	1人	3人		
④ リスクマネジメントに取組んでいますか	1人	5人	1人			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
--------	------------------------------

各自研修会などに参加し、たのくぼ会議にて報告、伝達講習ができている。
 研修に参加することで刺激を受け、気づきがあるように努力している。
 ヒヤリハットの報告の実施

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
---------	-------------------------------

研修の成果(内容)を発表、伝達講習ができていない。
 ヒヤリハットを書けていない。意識が低い。
 ヒヤリハットを書く以前の介護力不足がみられる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
---------------	----------

①研修会には積極的に参加し、他の職員と共有できるような場を増やしていく。(事業所内での勉強会)
 ②専門的知識を習得し技術の向上に励む。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	平成 30年 11月 14日(火)
-----	---------------------

9. 人権・プライバシー

メンバー	大野、清水、田村、鶴田、本藤、河野
------	-------------------

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	できている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組めましたか？	3人	4人	人	人	人

前回の改善計画	①身体拘束、虐待、人権プライバシーの保護、適切な個人情報の管理、以上の項目を各自よくできていると振り返れるように努力する。(自ら自分達の支援のあり方を考える) ②利用者様本位を重視し倫理観に基づいて質の高い介護をする。
前回の改善計画に関する取り組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 身体拘束をしていない	6人	1人			
② 虐待は行われていない	5人	2人			
③ プライバシーが守られている	4人	3人			
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	1人	1人	2人		3人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	5人	2人			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待はおこなっていない。 オムツ交換時など、カーテンやパーテーションを使用しプライバシーは守られている。 指導されたことや決まりごとは守るよう努力している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見人制度の活用は該当はないが、今後必要であれば情報を提供したい。 排泄に関して小さな声や手ぶり身ぶりをプライバシーに配慮した行動ができず、大きな声で話してしまう時がある。 情報の共有とプライバシーが微妙に混同している。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
①身体拘束、虐待、人権プライバシーの保護、適切な個人情報の管理、以上の項目を各自よくできていると振り返れるように努力する。(自ら自分達の支援のあり方を考える) ②利用者様本位を重視し倫理観に基づいて質の高い介護をする。	